

心の花を咲かせましょう*

飯野小学校で「人権の花」運動の伝達式

5月14日、飯野小学校で平成22年度「人権の花」運動の伝達式が行われました。これは、花を育てることを通して、相手の立場を考え、協力し合うこと、感謝すること、命の尊さを学ぶ機会となるように熊本地方法務局御船支局（井尾毅局長）と御船人権擁護委員協議会（上妻毅会長）が毎年実施しているものです。

「人の命や植物の命を大切に、心の花を咲かせましょう」という竹田泰司校長のお話の後、全校児童を代表して、松岡宗志郎くん（6年）に花の種が贈呈されました。みんなで育てた花の種は、秋の人権週間の「人権の花」イベントで、「無公害紙風船」に付けて飛ばす予定です。



児童を代表して「人権の花」の種を受け取る松岡宗志郎くん



講演を行う堤氏（左上）と熱心に聞き入る受講生



四賢婦人を全国へ発信しよう

公民館講座開講式で堤 克彦氏が講演

4月28日、益城町公民館講座開講式が町文化会館で開かれ、本年も17講座に436人が受講することになりました。開講式では、文学博士で本講座の「ふるさと学芸員講座」の講師も務める堤 克彦氏が「矢嶋家と『四賢婦人』と横井小楠」と題して講演を行いました。

堤氏は「益城町は、今日の男女共同参画社会実現の礎を築いた女性を4人も輩出しています。これは全国的に見てもめずらしく、とても誇れることです。今後は交通の利便性を生かし『女子教育サミット』『男女共同サミット』などを実現し、四賢婦人の偉大さを全国に発信していかなければならない」と提言しました。

少年軟式野球で県大会へ

飯野少年野球クラブと広安西少年野球クラブ

4月24日、御船町民グラウンドで開かれた上益城郡少年軟式野球大会で、本町の飯野少年野球クラブ（米満博海監督）が優勝に、広安西少年野球クラブ（吉山浩実監督）が準優勝に輝きました（12チーム出場）。
両チームは、6月6日から水前寺球場で開かれる高円宮杯県大会に出場することが決まりました。
高円宮杯は全国大会までつながっている大会で、「小学生の甲子園」とも言われています。両チームとも県大会優勝を目指し、全国大会に出場できるよう毎日練習をがんばっています。皆さんの応援をよろしくお願いします。



▲優勝した飯野少年野球クラブ



▲準優勝した広安西少年野球クラブ